

調査依頼書 (CentreCOM LBM115A)

年 月 日

一般事項

1. 御社名:

部署名: _____ ご担当者: _____

ご連絡先住所: 〒 _____

TEL: (_____) FAX: (_____)

2. 購入先:

購入先担当者: _____ 購入年月日: _____
連絡先 (TEL): (_____)

ハードウェアとネットワーク構成

1. ご使用のハードウェア機種 (製品名) シリアル番号 (S/N) リビジョン (Rev)

製品名: CentreCOM LBM115A



2. お問い合わせ内容

別紙あり 別紙なし

設置中に起こっている障害 設置後、運用中に起こっている障害

3. ネットワーク構成図

別紙あり 別紙なし

簡単なもので結構ですからご記入をお願いします。

10BASE-T/100BASE-TX 100BASE-FX (SC) 変換用メディアコンバーター

CentreCOM LBM115A ユーザーマニュアル

この度は、CentreCOM LBM115Aをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、10BASE-T/100BASE-TX と 100BASE-FX (シングルモード光ファイバー) を変換するメディアコンバーターです。
このユーザーマニュアルをお読みになり、正しい設置を行ってください。
また、お読みになった後は、大切に保管してください。

特長

- 一芯の光ケーブルで送受信が可能
- 最長 15km までの接続が可能
- 接続状況が一目でわかる LED を装備
- 別売の CentreCOM MBM01 と CentreCOM MBM115B を使用することによって MBM115B からのレイヤー 2 での折り返し試験への応答が可能

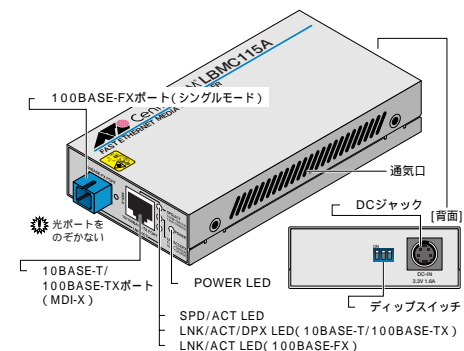
梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかを確認してください。

- CentreCOM LBM115A 本体
- AC アダプター (AC100V 用)
- 製品保証書
- お客様インフォメーション登録カード
- シリアル番号シール (3 枚)
- ユーザーマニュアル (本書)

また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包されることが望まれます。
再梱包のために、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

各部の名称と機能



100BASE-FX ポート (シングルモード)
シングルモード光ケーブル対応ポートです。コネクタタイプは SC 型です。
目に障害が発生する場合がありますので、光ポートはのぞきこまないでください (CLASS1 LASER PRODUCT)。
マルチモード光ケーブルは使用できません。

10BASE-T/100BASE-TX ポート (MDI-X)
UTP ケーブルを接続するためのコネクタです。
10BASE-T ではカテゴリ 3 以上の UTP ケーブルを、100BASE-TX ではカテゴリ 5 以上の UTP ケーブルを接続します。Full Duplex/Half Duplex 自動認識 (オートネゴシエーション) 機能を持ち、接続された機器に応じて適切なモードで動作します。

SPD/ACT LED
10BASE-T/100BASE-TX ポートの通信速度を表示します。

(緑)
100BASE-TX でのリンク確立時に点灯し、パケット送受信中に点滅します。

(橙)
10BASE-T でのリンク確立時に点灯し、パケット送受信中に点滅します。

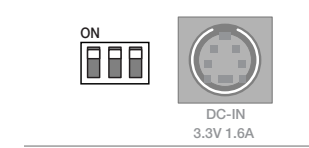
LNK/ACT/DPX LED
10BASE-T/100BASE-TXポートの状態を表示します。
(緑)
Full Duplex でのリンク確立時に点灯し、パケット送受信中に点滅します。

(橙)
Half Duplex でのリンク確立時に点灯し、パケット送受信中に点滅します。

LNK/ACT LED (緑)
100BASE-FX ポートの状態を表示します。
Full Duplex でのリンク確立時に点灯し、パケット送受信中に点滅します。

POWER LED (緑)
電源が正しく供給されているときに点灯します。

ディップスイッチ
工場出荷時は、下記のような状態になっています。



ディップスイッチの設定は、変更しないでください。

DC ジャック
AC アダプターの DC プラグを接続するためのコネクタです。

設置するまえに

設置にあたってのご注意
本製品の設置・使用を始める前に、必ず 3 ページの「安全のために」をよくお読みください。設置に当たっては、次の点にご注意ください。

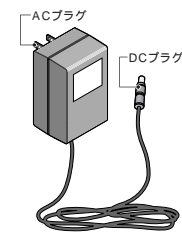
直射日光のあたる場所、多湿な場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。
傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。十分な換気ができるように、本体にある通気口をふさがないように設置してください。
テレビ、ラジオ、無線機のそばに設置しないでください。メディアのケーブルに無理な力が加わるような設置は避けてください。
本製品は屋外ではご使用になれません。
コネクタの端子にさわらないでください。静電気を帯びた手 (体) でコネクタの端子に触れると、静電気の放電により故障の原因となります。

光ケーブルは折れやすいので取り扱いにご注意ください。

光ケーブルはのぞかないでください。

電源

必ず、付属の AC アダプターを使用し、AC100V のコンセントに接続してください。
それ以外の AC アダプターやコンセントに使用すると、発熱による発火や感電の恐れがあります。



接続手順

- 100BASE-FX ポートに光ケーブルを接続します。
- 10BASE-T/100BASE-TX ポートに UTP ケーブルを接続します。UTP ケーブルのプラグをカチッと音がするまで差し込み、UTP ケーブルを軽く引っ張ってみて抜けないことを確認してください。同様にして、UTP ケーブルのもう一方の端のプラグを対向機器に接続します。

起動と停止

AC アダプターの DC プラグを本体背面の DC ジャックに接続し、AC プラグを電源コンセントに差し込むと起動します。
AC アダプターの AC プラグを電源コンセントから抜くと停止します。

本製品には電源スイッチがありません。AC アダプターを電源コンセントに接続した時点で、電源が入りますのでご注意ください。

AC アダプターの AC プラグを電源コンセントに差し込んだまま、DC プラグを抜かないでください。感電事故を引き起こす恐れがあります。

通信速度と通信モードの設定

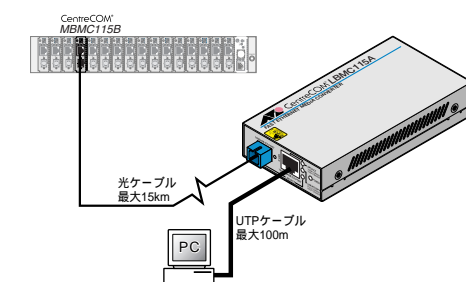
本製品は、オートネゴシエーション機能をサポートしています。接続先機器の通信速度 (10Mbps/100Mbps) と通信モード (Half Duplex/Full Duplex) は、次の表の印の組み合わせになるように設定してください。

CentreCOM LBM115A	
オートネゴシエーション	
10M Half	
10M Full	
100M Half	
100M Full	
オートネゴ	

ケーブル長・接続例

機器間を接続するためのすべてのケーブルが以下の長さであることを確認してください。

- 10BASE-T/100BASE-TX 100m 以内
- 100BASE-FX (Full Duplex) 15km 以内



トラブルシューティング

「通信できない」とか「故障かな?」と思われる前に、以下のことを確認してください。

POWER LED は点灯していますか？

POWER LED が点灯しない場合は、電源ケーブルに断線がないか、電源ケーブルが正しく接続されているか、正しい電源電圧のコンセントを使用しているかなどを確認してください。

本製品の AC アダプターの DC プラグや AC プラグが正しく接続されているかどうか確認してください。本製品には電源スイッチはついていません。本製品の起動と停止は、DC プラグを本体に接続したまま AC プラグの抜き差しによって行ってください。

LNK/ACT/DPX・LNK/ACT LED は点灯していますか？

接続先機器に電源が入っているか確認してください。また、コンピューターに取り付けられているネットワークインターフェースカードに障害がないか、ネットワークインターフェースカードに正しくケーブルが接続され、通信可能な状態にあるかなどを確認してください。

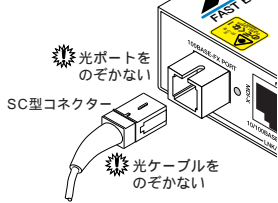
UTP ケーブル、および光ケーブルが正しく接続されているか、正しいケーブルを使用しているか、断線していないかなどを確認してください。

また、ケーブルの長さが制限を越えていないか確認してください。UTP ケーブルは最長 100m、光ケーブルは最長 15km と規定されています。

ストレートケーブルを使用していますか？ コンピューター(MDI)と本製品(MDI-X)を接続するには、ストレートケーブルでなくてはなりません。

UTP ケーブルに問題はありますか？ ケーブルの不良は外観からは判断しにくいため(結線は良いが特性が悪い場合など) 他のケーブルに交換して試してみてください。

コネクター種別



推奨ケーブル

10BASE-T : カテゴリー 3 以上の UTP ケーブル

100BASE-TX : カテゴリー 5 以上の UTP ケーブル

100BASE-FX : シングルモード光ケーブル

石英 (μm)	波長 (μm)	伝送特性		
コア	クラッド	伝送損失	伝送帯域	
9.5	125	1.31	0.5 dB/km以下	—

製品仕様

サポート規格	
	IEEE802.3 10BASE-T IEEE802.3u 100BASE-TX 100BASE-FX(PMDを除く)
100BASE-FXポート	
波長	1.31 μm (送信) 1.55 μm (受信)
出力	-15.0dBm ~ -8.5dBm
受信感度	-30.0dBm以下
電源部	
定格入力電圧	AC100V
入力電圧範囲	AC90 - 132V
定格周波数	50/60Hz
最大消費電力	3.7W
平均発熱量	2.6kcal/h (最大3.2kcal/h)
環境条件	
保管時温度	-20 ~ 60
保管時湿度	95%以下 (ただし、結露なきこと)
動作時温度	0 ~ 40
動作時湿度	80%以下 (ただし、結露なきこと)
外形寸法 (突起部含まず)	
	70(W) X 135(D) X 25(H)mm
重量	
	約250g (ACアダプターを含まず)
適用規格	
安全規格	UL1950
EMI規格	VCCIクラスB

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(V C C I)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

保証

製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」をお読みになり、「お客様インフォメーション登録カード」に必要事項を記入して、弊社「お客様インフォメーション登録係」までご返送ください。「お客様インフォメーション登録カード」が返送されていない場合、修理や障害発生時のサポートなどが受けられません。

保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害(人の生命・身体に対する被害、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない)については、弊社はその責をいっさい負わないこととします。

ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、裏面の「調査依頼書(CentreCOM LBMC115A)」をコピーしたものに必要事項をご記入の上、下記のサポート先に FAX してください。電話による直接の問い合わせは、できるだけご連絡ください。FAX で詳細な情報をお知らせいただくと、電話によるお問い合わせよりも、より早く問題を解決することができます。

記入内容の詳細については、「調査依頼書のご記入にあたって」をご覧ください。

アライドテレシス サポートセンター

Tel : ☎ 0120-860-772

月～金曜日(祝・祭日を除く) 9:00 ~ 12:00

13:00 ~ 18:00

Fax : ☎ 0120-860-662

年中無休 24 時間受け付け

調査依頼書のご記入にあたって

「調査依頼書」は、お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入いただくものです。迅速に障害の解決を行うためにも、弊社担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、次の点にそってご記入ください。

記入用紙に書き切れない場合は、プリントアウトなどを別途添付してください。

ご使用のハードウェア機種について

製品名、製品のシリアル番号(S/N)、製品リビジョン(Rev)を調査依頼書に記入してください。製品のシリアル番号、製品リビジョンは、製品の底面に貼付されているシリアル番号シールに記入されています。

(例) 

お問い合わせ内容について

どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかを出来る限り具体的に(再現できるように) 記入してください。エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージ内容のプリントアウトなどを添付してください。

ネットワーク構成図について

ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図を添付してください。他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをご記入ください。

おことわり

本書は、アライドテレシス株式会社が作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。本装置の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

Copyright © 2001 アライドテレシス株式会社

商標

CentreCOMは、アライドテレシス株式会社の登録商標です。

マニュアルバージョン

2001 年 8 月 Rev.A 初版



安全のために

必ずお守りください

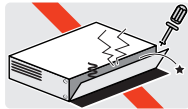


警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

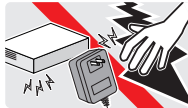
本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。



分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。



雷のときはさわらない

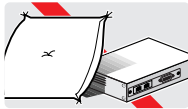
異物を入れない 水は禁物 火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



異物厳禁

通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。



ふさがない

湿気やほこりの多いところ 油煙や湯気のあたる場所には置かない

火災や感電の原因となります。



設置場所注意

表示以外の電圧では使用しない 火災や感電の原因となります。本製品に付属の AC アダプターは 100V で動作します。



電圧注意

付属の AC アダプター以外で使用しない 火災や感電の原因となります。必ず、付属の AC アダプターを使用してください。



付属品を使い

AC アダプターのコードを傷つけない 火災や感電の原因となります。



傷つけない

コンセントや配線器具の定格を超える 使い方はしない

たご足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。



たご足禁止

設置・移動のときは電源プラグを抜く 感電の原因となります。



プラグを抜け

光源をのぞきこまない 目に障害が発生する場合があります。光ファイバーケーブルのコネクター、ケーブルの断面、製品本体のコネクターなどをのぞきこまないでください。



のぞかない

- ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所(静電気障害の原因になります)
- 腐食性ガスの発生する場所



取り扱いはいじりねいに 落としたり、ぶついたり、強いショックを与えないでください。



お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で 誤動作の原因となります。



機器は、乾いた柔らかい布で拭く 汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤(中性洗剤) を使用してください。ぬらすな 中性洗剤 使用 強く絞る 性 をしよこませ、強く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。



お手入れには次のものは使わないで ください 石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん(化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください)



シンナー類 禁止